

提 供 年 月 日	令和 7 年 8 月 20 日
担 当 部 課	政策調整部やす未来創造課
担 当 者	杉田
連絡先電話番号	077-587-7001

(野洲駅南口周辺整備関連)市民懇談会の結果概要について

～野洲駅南口に整備予定の市民広場の活用～



1. 開催概要

日時:令和 7 年 8 月 10 日(日) 10:30～12:10

会場:野洲文化小劇場

参加者:47 名

2. 懇談会の前提

(1)趣旨

野洲駅南口市有地(Aブロック約 5,400 m²)において整備を予定する市民広場について、社会実験として、試行的に活用する中で、市民広場の目指すべき最適な施設・サービスを検討するために、市民ニーズを把握する



(2)社会実験実施期間

・1～2 年間の社会実験として、柔軟に運用し改善

(3)市民広場の現時点での方針

- ・市民のサードプレイス
- ・多様な利用が可能な空間づくり
- ・訪れる人々が楽しめる魅力的な場所づくり



3. 結果概要

(1) 日常利用

飲食

おしゃれなカフェやテイクアウト可能な店、ビアガーデン等の設置

遊び

- ・子育て世代が気軽に立ち寄れるよう、ベビーカーでも行ける子どもが遊べる場所づくり
- ・高齢者などが健康づくりに活用できる遊具の設置

憩い

・芝生広場の設置、東屋や木陰、テーブル・ベンチ・かまどベンチ等の設置

環境

・ビオトープの導入など自然を感じられる空間づくり、ホタルやセミが生息するエリア

スポーツ

・BMX、スケートボードなどのエリア、フットサル・バスケットボール・テニスのコートなどの整備

フリースペース

・学生や企業が利用できる勉強や仕事のためのスペース



(2) イベント利用

定期的なイベント開催

・市民運動会、赤ちゃんハイハイレース、ロボットコンテスト、eスポーツ大会、野外コンサート、マルシェ、フリーマーケット、異文化交流

特別なイベント開催

・防災訓練や気球体験、地域の文化活動を取り入れたイベント

(3) その他の検討要素

防災機能: 災害時の防災拠点としての機能の確保

世代交流: 高齢者と子育て世代のマッチングの場を提供

空間の魅力づくり: 駅から視認性があり、誰もが立ち寄りたくなるようなデザイン

交通アクセスの改善: 駐車場の充実や駅前ロータリーの混雑緩和

仮設施設: コンテナ等を用いた実験的な建物利用

4. 市長コメント

様々な意見をいただきました。近隣市町の駅前と同じにするつもりはありません。野洲にしかないものを皆さまにつくっていきたい。若い人に選んでもらえるまちにするために今後も市民の皆さまと一緒に議論していきたい。